

わくわくデーだより

平田保育所
平成26年4月27日(月)

4月21日、ぞう組になって初めてのわくわくデーがあり、大福さんの畑にじゃがいもの種芋を植えに行きました。保護者の方から「大福さんのところに行ってじゃがいもを植えるよと話をしてくれました。」「自分で長靴を準備していましたよ。」など様子を聞き、ぱんだ組のころから大福さんのことが好きな子どもたちですので、会えるのをとても楽しみにしていることが伝わってきました。

畑に着くと、大福さんが出迎えてくれ、子どもたちは元気な声で「大福さん、おはようございます。」と手を振って、元気な声で挨拶をしていました。大福さんからじゃがいもの植え方のやり方を説明してもらい、実際にじゃがいもの植えをしました。「優しく土をかけるよー」「穴の開いたところにそっとおいてよ。」などと声をかけてもらいながら集中してじゃがいもの植えをしていた子ども達でした。

また、地面が前日の雨でぬかるんでいました。ぬかるんだ地面の上を友だちと助け合いながら歩くことが楽しかったようで、長靴が地面にはまりそうになりながらも何回もぬかるんだ地面の上を歩いていました。

今後は、ぱんだ組の時に植えた玉ねぎを収穫したり、さつまいもや夏野菜の苗を植えたりする予定です。栽培を通して大福さんと交流しながら、地域の方に親しみをもったり、可愛がってもらっていることを感じたりできるように見守っていきたいと思います。

じゃがいもの植え方



優しく土をかけ



足がはまっちゃうよ～



☆連絡帳より☆

- ・前日から大福さんの家に行くことを楽しみにしていたので行けてよかったです。
- ・家でも「どろんこみたく楽しかった。」と話してくれました。

この他にもたくさんの感想を頂きました。これからもわくわくデーでいろいろな活動を体験します。ご家庭での会話のやりとりやエピソードなど、またお知らせ頂くと喜びます。

☆大福さんと写真を撮ったよ☆



ぞう1組



ぞう2組